

第27回全国聴覚障害教職員シンポジウム

= 過去の開催実績一覧 =

回	年月日	会場	参加	大会テーマ	主な記念講演	備考
	平成元年	愛知県南楽郡鳳来町 「グランドホテル鳳陽」	21			第1回関東・近畿合同聴覚障害教職員シンポジウム
	平成2年	愛知県名古屋市中熱田 「健身会館」	22			第2回関東・近畿合同聴覚障害教職員シンポジウム、同年3月「関東地区聴覚障害教職員懇談会」設立
	平成3年	静岡県熱海市 「竜泉閣」	25			第3回関東・近畿合同聴覚障害教職員シンポジウム
1	平成4年	和歌山県高野山 「天徳院」	35		西田一 (元京都府立聾学校教諭)	
2	平成5年	神奈川県箱根町 「太平荘」	37			
3	平成6年	宮城県松島 「パレス松洲」	89		小田侯朗 (国立特殊教育総合研究所研究室長)	全国聴覚障害教職員連絡協議会設立
4	平成7年	奈良県吉野山 「竹林院群芳園」	106		高田英一 (全日本聾啞連盟理事長)	1月「北海道・東北地区聴覚障害教職員懇談会」設立
5	平成8年	北海道旭川市 「ときわ市民ホール」 「旭川パレスホテル」	170		松本晶行 (全日本聾啞連盟常任理事)	
6	平成9年	富山県富山市 「富山グランドホテル」	181		遠藤勝 (全日本聾啞連盟理事)	
7	平成10年	埼玉県浦和市	264		都築繁幸 (信州大学教授)	11月「九州地区聴覚障害教職員懇談会」設立
8	平成11年	三重県松坂市 「フレックスホテル」	268	『21世紀のろう教育』が見える三重大会へ』	加藤三保子 (豊橋技術科学短期大学助教授)	
9	平成12年 7月26日～28日	広島県佐伯郡大野町宮島口 「安芸グランドホテル」	228	聴覚障害児教育 21世紀へのかけはし	大杉豊 (元ロチェスター大学客員助教授) 「聴覚教育のバリアフリーと手話～アメリカ障害者事情の紹介を通して」	
10	平成13年 8月7日～9日	福島県郡山市 「総合福祉センター」	200	21世紀の聴覚障害教育を語ろう	青木淑子 (福島西高校教頭) 「聴覚障害児からの贈り物～表現教育を通じて～」	
11	平成14年 8月1日～3日	福岡県福岡市 「都久志会館」	320	21世紀の聴覚障害教育の礎	上農正剛 (九州保健福祉大学専任講師) 「ろう教育にねがうもの」 (パネルディスカッション)	全国聴覚障害教職員協議会に改称

12	平成 15 年 8 月 6 日～8 日	東京都中野区 「中野ZEROホール」	460	21 世紀の聴覚 障害教育の礎 「七夕の出会い」	米内山明宏 (ろう俳優) 「私にとって日本語と手話と」	
13	平成 16 年 8 月 4 日～6 日	兵庫県神戸市 「シーサイドホテル舞 子ビラ神戸」	280	21 世紀の聴覚 障害教育の潮 流	正高信男 (京都大学霊長類研究所教授) 「子どもはことばを身体で覚える」	6 月「東海地区聴覚障 害教 職員懇談会」設立
14	平成 17 年 8 月 3 日～5 日	北海道函館市 「花びしホテル」	196	北の大地で語り 合おう聴覚障 害教育の飛翔	田門浩 (弁護士) 「米国のろう教育について」	
15	平成 18 年 8 月 5 日～7 日	岐阜県岐阜市 「グランヴェール岐山」	397	特別支援教育 の時代に岐阜 からろう教育の 新たな息吹を	藤本裕人 (国立特殊教育総合研究所企画部総 括研究員) 「特別支援教育の動向と今後の聾学 校教育」	
16	平成 19 年 7 月 27 日～29 日	長崎県長崎市 「長崎ワシントンホテ ル」「長崎県勤労福 祉会館」「長崎県建 築総合会館」	210	～聴覚障害教 育の現実を語 ろう、歴史と平 和を見つめなが ら～	南村洋子 「ろう教育の専門性を生かし、子どもた ちの未来を輝かせるためには～特別支 援教育における、ろう教育現場の早期 教育の最前線～」	
17	平成 20 年 7 月 31 日～ 8 月 2 日	神奈川県横浜市 「横浜市開港記念会 館」 「ワークピア横浜」 「神奈川県民ホール」	260	グローバルな視 点から見つめた 豊かな聴覚障 害教育をめざし て	齋藤佐和 (目白大学教授) 「特別支援教育後のろう教育～真のろ う教育の専門性の視座とは～」	
18	平成 21 年 8 月 1 日～3 日	大阪府大阪市 「大阪国際会議場 (グランキューブ)」	313	～なにわで手と 手をつなごう き こえない子ども たちの明日のた めに～	河崎佳子 (京都女子大学教授)、 藤田保 (琵琶湖病院聴覚障害者外来医師) 「聴覚障害児が社会に自立していくた めのろう教育の専門性とは…～心理臨 床士の立場から、聴覚障害をもつ医師 としての立場から～」	
19	平成 22 年 7 月 29 日～31 日	岩手県盛岡市 「森の風 鶯宿」	152	～イーハトーブ で語り合おう！ きこえない子ども たちの明日へ の希望～	中澤操 (秋田県リハビリテーション精神医療セ ンター内リハビリテーション科医師耳鼻 咽喉科外来医師) 「ろう教育現場の活性化を願って～耳 鼻科臨床医師から現場への提言～」	
20	平成 23 年 7 月 29 日～31 日	大分県別府市 「豊泉荘」	169	温故知新 しら んしんけん語ろ う！聞こえない こどもたちのた めに 誇りと絆と 希望を	川湊依子 藤田孝子 「激動の昭和を生きて～きこえない先生 たちへのメッセージ」	
21	平成 24 年 8 月 3 日～5 日	長野県松本市	162	ずくだそう アル プスのように輝く 子どもたちの未 来のために	金澤貴之 (群馬大学教育学部准教授) 「これからの聴覚障害教育を読み解く ～聴覚障害教育における「障害」のとら え方から～」	
22	平成 25 年 7 月 26 日～28 日	岡山県岡山市	158	桃季成蹊 ちいとつどうて よおけはなそう や！ろう教育の さらなる発展の ために	大西孝志 (文部科学省初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育調査 官) 「特別支援教育における、聴覚障害教 育と今後の展望」	

23	平成 26 年 8 月 1 日～3 日	徳島県徳島市 ホテルサンシャイン徳 島 あわぎんホール	150	決意を新たに…	宍戸和成 (独立行政法人国立特別支援教育総 合研究所理事長) 「私たち聴覚障害教職員が担う専門性 とは ～今も昔もかわらないもの、そして今後 も追求していくべきことは～」
24	平成 27 年 8 月 7 日～9 日	愛知県名古屋市 桜華会館	152		田中美郷 (田中美郷教育研究所・大阪保健医 療大学大学院教授) 「私の50年にわたる臨床研究からみ た聴覚障害児教育の昨今」
25	平成 28 年 8 月 12 日～14 日	埼玉県さいたま市 浦和コミュニティセン ター	166	咲かせて魅せよ う 手話人の愛	大沼直紀 (筑波技術大学名誉教授、元学長) 大杉 豊 (国立大学法人筑波技術大学障害者 高等教育研究支援センター教授) 「ろう・難聴児の言語環境の充実を目 指して」
26	平成 29 年 7 月 28 日～30 日	草津市立まちづくりセ ンター	161	みんなの想い 深め広がれ びわの地から	中野聡子 (大阪大学キャンパスライフ健康支援セ ンター講師) 「教育現場や生活の中での“子どもにと つての言語”とは」
27	平成 30 年 8 月 3 日～5 日	宮崎市民プラザ	124		記念企画Ⅰ 松崎丈 (宮城教育大学 准教授) 「聴覚障害児教育の現場において、 『学習言語』と『生活言語』をどう考える か～二言語コミュニティ(仮)勉強会で 得たことを、再び、この場で～」 記念企画Ⅱ 上農正剛 (九州保健福祉大学 教授) 「聴覚障害児教育の現場において、 『学習言語』と『生活言語』をどう考える か～子どもたちが生き生きして学べるろ う学校を目指して～」